

平成 22 年度 財団法人山形市体育協会事業計画

I. はじめに

II. 基本方針

III. 事業計画

1. スポーツ振興事業

- (1) 生涯・地域スポーツの振興
 - ① 総合型地域スポーツクラブの創設・既存クラブへの支援
 - ② 施設型スポーツクラブの創設
 - ③ 健康づくりスポーツの推進
 - ④ 山形市民スキー教室の開催
 - ⑤ 地域スポーツ活動への支援
 - ⑥ レクリエーション活動の普及
- (2) ジュニアスポーツの普及
 - ① スポーツキッズの養成
 - ② スポーツ少年団の育成
- (3) 競技力向上
 - ① スポーツ指導者の資質向上
 - ② 競技種目の普及・育成
 - ③ 国体出場選手に対する激励
 - ④ スポーツ顕彰事業
- (4) スポーツ医科学相談の実施
- (5) スポーツ指導者バンクの充実
- (6) 各種スポーツ団体の運営とスポーツ行事等の支援
 - ① 山形市関係スポーツ団体の運営
 - ② 山形県関係団体の運営
 - ③ スポーツイベント等の支援
- (7) 広報・情報提供事業
- (8) 他団体・組織との連携と協力

2. 指定管理者事業等

- (1) スポーツ施設等の管理・運営に関する事業
- (2) 利用者拡大のための自主事業

3. 法人事務

- (1) 改革プラン（経営プラン）の策定
- (2) 賛助会員制度の拡充
- (3) 専門委員会の運営

平成 22 年度 財団法人山形市体育協会事業計画

I. はじめに

バンクーバーオリンピックでの加藤条治選手の銅メダル獲得などに代表される本市に関連するスポーツの話題は、市民一人ひとりに活力と希望を与え、スポーツの魅力を再確認する出来事でした。

財団法人山形市体育協会は、「明るく健康で活力ある生涯スポーツ社会の実現」に向けて、平成 20 年度に策定した基本方針のもとで各種事業を進めているところですが、今後も大きく変わる社会経済環境や多様な市民ニーズにも対応できる事業を展開してまいります。

平成 21 年度には指定管理施設に「利用料金制度」が導入され、これまで以上に「経営」の視点にたった法人運営と、より効果的に業務を遂行できる組織体制の構築が求められてまいりました。この 4 月から、山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者に指定されたことを踏まえて、前例にとらわれない柔軟な発想と広い視野をもって、法人運営や事業展開に積極的に取り組んでまいります。

しかしながら、市からの受託・指定管理料が私たちの財務上の基盤となっているという経営体質や、公益法人制度改革に対する取り組み、地域との協働方策の具体化など、私たちが持つ課題は少なくありません。

これらの現実を踏まえ、平成 22 年度の事業計画の策定にあたっては、事業を 3 つの柱に分け、効果的で効率的な事業を進めるとともに、自主・自立した法人運営に向けた積極的な自主財源確保等に取り組んでまいります。

II. 基本方針（平成 20 年度策定）

- (1) 市民一人ひとりが、それぞれの年齢層やライフスタイルに応じ、主体的にスポーツ活動を楽しむことが出来ることを基本として、健康で豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指します。
- (2) スポーツのもつ社会的意義を生かして、住民が主体となった「新たな生涯スポーツ振興のしくみづくり」を目指し、住民の交流を促進し新たなコミュニティを形成します。
- (3) 地区におけるスポーツ振興を基調とし、各地区に「総合型地域スポーツクラブ」を設立させ、各スポーツ施設を事業拠点として効果的に活用しながら事業を推進します。
- (4) 競技スポーツの振興を図り、各競技力を高めるジュニア期からの一貫した選手育成と優れた指導者の育成を目指します。

III. 事業計画

1. スポーツ振興事業

(1) 生涯・地域スポーツの振興

基本方針に基づき、地域で活動する体育振興会・体育指導委員が中心となり進められている地区運動会やさわやか軽スポーツ等の事業を展開しながら、各地区の特徴を生かして継続的な活動を行う「総合型地域スポーツクラブ」の創設を推進するための事業に対して支援してまいります。

クラブの創設は、高齢化社会に対応した健康づくりへの取り組みや、スポーツ・運動離れにある子供達に対してのスポーツの意識高揚等の効果が見込まれ、生涯スポーツを通じた地域の活性化につながるものと考えられます。

事業を展開するうえでは、スポーツ活動の中心的な役割を担えるリーダーやコーディネーターの人材育成が課題となっているため、既存の体育・スポーツ関係団体と連携しながら、それらに対応する事業を展開いたします。

また、指定管理施設では、スポーツ教室等の施設確保にあたって、貸出業務との調整が可能となることから、それをいかした自主事業を効率的かつ効果的に実施し、指定管理施設を事業拠点とした「施設型スポーツクラブ」の創設に向けて取り組んでまいります。

①総合型地域スポーツクラブの創設・既存クラブへの支援

平成 25 年に市内全地区へ総合型地域スポーツクラブ創設をすることを目指します。

そのために、各地区のクラブ創設に向けた現況や課題を把握しながら、地区との連携を強化し、人材育成を図るとともに、既存クラブへの支援を行ってまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
情報の提供	(1) ホームページや広報誌「エンジョイスports」等での情報の提供と共有化	50,000 円
地域におけるクラブ創設支援	(1) 地域で活動する団体との連携 (2) 市内 5 地区への創設支援 (3) 活動場所の調整、整備 (4) 研修会の開催 (5) リーダーやコーディネーターの育成	300,000 円
既設クラブへの支援	(1) 指導者の紹介と派遣 (2) 広報活動 (3) 既存クラブ間でのネットワーク作り	100,000 円
合計		450,000 円

②施設型スポーツクラブの創設

指定管理施設を「施設型クラブの拠点」とすることで、年間を通じた事業の展開や長期的なプログラムの作成が可能となります。スポーツ振興と施設管理の一体化を目指し、施設型スポーツクラブの早期立ち上げに向けた組織づくりやプログラムの作成を行ってまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
年間を通じたスポーツ教室等の開催	(1) バレエ (幼児, 小学生, 高校生以上) (2) 女性サッカー (3) キッズスポーツ (4) ジュニアバスケットボール (5) トランポリン (6) テニス (7) ピラティス (8) ヨガ (9) 60 歳からのスイミング (10) キッズスポーツ体験 (11) 親子体操 (12) ウォーキング (13) エンジョイジョギング (イベント含む)	4,680,000 円
クラブ創設組織の設置	組織づくりとプログラムの作成 ①研修会の実施 ②指導部の創設	210,000 円
合計		4,890,000 円

③健康づくりスポーツの推進

成人（勤労者等）がスポーツに対して興味を持てる機会の提供や、生活改善につながるニーズに合ったスポーツ教室やセミナー等を開催します。

また、高齢化社会に伴う健康づくり対策として、スポーツ活動の継続化・習慣化を図るため、気軽に取組めるスポーツ教室等を開催します。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
健康づくりスポーツの推進	(1) 成人向けのセミナー ①介護予防セミナー（腰，膝，肩痛） ②OLのための猫背改善教室 ③アンチメタボ合宿スクール (2) 気軽に取り組める教室 ①ミニテニススクール ②ゴルフスクール ③ラングラウフスキースクール ④ピラティス ⑤フラダンススクール ⑥60歳以上のはじめてのスイミング ⑦テニス	1,319,000円
合計		1,319,000円

④山形市民スキー教室の開催

冬季のスポーツ振興と競技のスキー普及のため、市民スキー教室を開催いたします。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
山形市民スキー教室の開催	市スキー連盟からの支援を受け、蔵王温泉スキー場で開催（年3回）	1,230,000円

⑤地域スポーツ活動への支援

放課後子供教室や公民館事業におけるスポーツ活動への指導と支援を行うとともに、スポーツ用具の貸出を行ってまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
学校、公民館等が行うスポーツ活動への支援	(1) 指導，相談，指導者の紹介，資料の提供等 (2) スポーツ用具の貸出，充実，修繕 年間貸出数 76 件（H21 年度）	160,000円
合計		160,000円

⑥レクリエーション活動の普及

レクリエーション活動の普及と発展を図ってまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容
山形市レクリエーション大会の開催	スポーツレクリエーション活動を通じ、様々なスポーツを楽しみ、多くの仲間との触れ合いと、普及を図るための大会の開催。 （5月30日 15種目） 13種目 1,267名参加（H21年度）

(2) ジュニアスポーツの普及

現在、山形市では、スポーツ少年団に入っていない子供が市内児童数の77%（H21年度）を占めており、子供たちのスポーツ・運動離れが課題となっています。

スポーツ活動を推進するボランティア等との連携を図りながら、その子供たちに対して様々なスポーツプログラムを提供することにより、スポーツへの関心を高め、体力向上を図るとともに、社会的能力の向上を目指してまいります。

① スポーツキッズの養成

様々なプログラムを取り入れ、運動離れが進む子供たちに対して「きっかけづくり」や「楽しむ」ことを主体とした教室を開催します。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツキッズ養成教室の開催	(1) きっかけづくりを目的とする教室 ①キッズスポーツスクール ②苦手克服スクール ③自分の好きなスポーツを探そう教室 (2) 種目を体験する教室 ①キッズスイミングスクール ②ソフトテニススクール ③スケートスクール ④短距離走スクール ⑤短期集中スイミングスクール	2,110,000円
合計		2,110,000円

② スポーツ少年団の育成

山形市スポーツ少年団の普及と育成並びに活動の活性化を図るとともに、学校・地域における諸活動への積極的な参加を促してまいります。

また、指導者の養成に力を入れてまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポ少総合大会の開催	夏冬季大会（ライオンズクラブの後援） （夏季7種目、冬季1種目）	—
スポ少認定員養成講習会の開催	スポ少指導者の資質向上のための講習会の共催	—
体力測定の開催	春、秋の年2回	—
指導者連絡協議会の運営	指導者の連携及び指導力の向上のための研修	200,000円
合計		200,000円

(3) 競技力向上

ジュニア期からの選手育成を図るうえでは、指導者の資質が大切であることから、日本体育協会の指導者養成事業を活用し、指導者の専門的能力の向上と意識改革を目指してまいります。

競技力アップを図るために、加盟団体との連携を密にして各種目の普及・育成を進めてまいります。また、発育発達期の子供や指導者に対しての知的能力の開発につながる独自の事業を実施してまいります。

また、平成21年度から実施された県事業でもある「スポーツタレント発掘事業」にも支援してまいります。

①スポーツ指導者の資質向上

指導者の資質向上を図るため、積極的に資格取得を促すとともに、大学機関や日本オリンピック委員と連携した研修会等を開催します。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
日体協スポーツリーダー養成講習会の開催	スポーツ少年団認定員講習会と兼ねて開催 (年間1回)	75,000円
ヒューマンスキルアップミートの開催	スポ少、中学校部活動関係者を対象とした知的能力開発プログラム(年間2回開催)	324,000円
救命救急セミナーの開催	AED・心肺蘇生法(年間1回)	22,000円
合計		421,000円

②競技種目の普及・育成

加盟団体と連携して、各種目の普及・育成のための事業を展開し、選手の競技力向上を図ってまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツクリニックの開催	加盟団体協力のもと、活躍した選手や活躍中の選手・コーチ・指導者を招き、普及・育成のための事業を行う。	300,000円
合計		300,000円

③国体出場選手に対する激励

本市の国民体育大会本大会出場選手並びに全国障害者スポーツ大会出場選手への激励会を開催します。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
国民体育大会・全国障害者スポーツ大会激励会の開催	山形市出場選手への激励会を開催する。	35,000円
合計		35,000円

④スポーツ顕彰事業

スポーツ界において著しい功績を収めた団体及び個人に対して顕彰事業を実施します。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
財団法人山形市体育協会表彰	功労賞・敢闘賞・特別賞・感謝状の受賞	800,000円
各種機関への推薦	各種機関からの推薦依頼に対して対応する。	—
合計		800,000円

(4) スポーツ医科学相談の実施

トレーニングルームにおける従来の医科学相談事業に加え、スポーツ教室やスポーツ行事等と連携した相談機会を設け、広くスポーツ医科学サービスを提供してまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツ医科学相談	(1) トレーニングルームにおける医科学相談 (2) スポーツ教室、スポーツ行事等における医科学相談	700,000円
合計		700,000円

(5) スポーツ指導者バンクの充実

地域や団体でのスポーツ活動や各種競技の普及並びに強化等を推進していくために優れた指導者が求められています。

そのために、加盟団体等より優れた指導者・学識経験者に登録を促し、スポーツの指導・講習会の講師として紹介を行うとともに、更なる充実を目指してまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツ指導者紹介制度	(1) 日体協スポーツリーダー資格取得者に対して登録を促す。 (2) 指導者バンク利用者拡大のための研修を行い、更なる充実を図る。 (3) 指導者バンク利用拡大のためのPR	150,000円
合計		150,000円

(6) 各種スポーツ団体の運営とスポーツ行事等の支援

① 山形市関係スポーツ団体の運営

山形市からの事務委託を受けている各団体の運営を行います。

【事業内容】

事業名	内容
各種団体運営事業	(1) 東南村山地区体育協会連絡協議会事務局 (2) 山形市スポーツ少年団事務局 (3) 山形市レクリエーション協会の運営

② 山形県関係団体の運営

山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者となることに伴い引き継ぎされた団体の運営を行います。

【事業内容】

事業名	備考
山形県体育施設協会事務局の運営	・財団法人日本体育施設協会との連携による県内体育施設等加盟団体との連絡調整
都道府県立武道館協議会事務局の運営	・青少年武道錬成大会の開催

③スポーツイベント等の支援

山形市や実行委員会等が実施するスポーツイベントの支援を行います。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
スポーツイベント等の支援	(1) 市民スポーツフェスタ (2) 少年スキージャンプ教室 (3) 国際蔵王ジャンプ大会 (4) 師走ロードレース (5) 市民登山	—

(7) 広報・情報提供事業

広報活動の充実に向けて、広報委員会と連携を取りながら実施します。

【事業内容】

事業名	内 容
機関紙「躍動」の発行	年2回（6月・12月）
広報誌「体育協会だより」 (Enjoy Sports) の発行	月1回
ホームページの充実と活用	動画配信や市内でのスポーツ活動の情報発信
施設予約システムの活用	「e申請」の効果的運用～空満情報提供
スポーツに関する資料収集 と提供	加盟団体大会等の記録等配信
10周年記念誌の発刊	平成24年度記念誌発刊のための資料収集と準備

(8) 他団体・組織との連携と協力

スポーツ振興策の支援について協力依頼をおこなった山形商工会議所との連携・協力体制について、具体的な活動を進めるための協議を行います。

2. 指定管理者事業等

指定管理者として受託している施設は、山形市総合スポーツセンター他 15 施設と山形県から指定されている山形県体育館及び山形県武道館の 2 施設があり、この他山形市スポーツ会館他 3 施設の管理運営を任せられております。これらの施設の管理運営にあたっては、省エネルギー事業を積極的に実施するとともに、安心安全とサービス向上に努め、あわせて指定管理事業に伴うスポーツ振興事業を実施してまいります。

(1) スポーツ施設等の管理・運営に関する事業

①山形市からの指定管理施設

- ア. 山形市総合スポーツセンター
- イ. 南部体育館
- ウ. 福祉体育館
- エ. 江南体育館
- オ. みなみ市民プール
- カ. 北市民プール
- キ. 山形市陸上競技場
- ク. 山形市弓道場
- ケ. 山形市ソフトボール場
- コ. 流通センター野球場
- サ. 流通センター庭球場
- シ. 西部運動広場
- ス. 西部庭球場
- セ. 立谷川運動広場
- ソ. 鋳物町運動広場
- タ. 鋳物町庭球場

②山形県からの指定管理施設

- ア. 山形県体育館
- イ. 山形県武道館

③その他の施設

- ア. 山形市スポーツ会館
- イ. 山形市立第一小学校屋内プール（監視等業務）
- ウ. 沼の辺体育館（徴収事務委託）
- エ. 山形市野球場（徴収事務委託）

(2) 利用者拡大のための自主事業

指定管理施設の利用者拡大につなげる自主事業を実施してまいります。

【事業内容】

事業名	事業内容	予算額
氷上フェスティバル	施設の利用者拡大につなげる自主事業を展開する。	500,000 円
屋外プールフェスティバル		
合計		500,000 円

3. 法人事務

法人運営にあたっては、民間的発想と工夫による、自立した団体運営を目指すことが強く求められています。そのためには、従来の手法にこだわらず、既成の考えを大きく変えていくことが重要となっています。

公益法人改革に伴い、これまでの体育協会の機構・組織等について見直しが求められている今日、次の項目について重点的に取り組み、自主的な運営を目指してまいります。

(1) 改革プラン（経営プラン）の策定

平成22年度中に、「財団法人山形市体育協会改革プラン」を経営計画とともに策定します。

(2) 賛助会員制度の拡充

法人運営の重要な基盤のひとつである賛助会員制度の更なる拡充に努め、事業・財務両面の体質強化を目指してまいります。

(3) 専門委員会の運営

組織運営にあたっては PDCA サイクルに基づき、各専門委員会における企画・検証等を法人運営に反映し、適切な業務執行を目指してまいります。